

元・気・に・な・る・情・報・誌  
よみつこ

月刊

# Yomi

NARA + YAMASHIRO + IGA

yomiつこ  
クーポン付  
41店



グルメやショップ  
温泉クーポンで  
得々!!

5

Vol.293  
MAY 2026



スマホでQRコードを  
読み込んでね!

地域密着奈良情報 / WEB

## 奈良の おばんざいランチ

13選



### Contents

- 01. 奈良もん 梅田 雅也さん  
十言葉あそび575
- 02. 住まい特集  
毎日が好きで満たされる家
- 06. 奈良のおばんざいランチ
- 09. SHOP\*SHOP
- 10. 2026円の旅  
昭和初期までの繁栄の  
名残を探す橿本駅界隈  
和爾氏の里を巡る旅
- 12. かわいいわんにゃん
- 13. フリートーク&街ネタ  
+ちさとの星占い
- 14. メディカル最前線!  
西の京病院【PETがん総合検診】
- 16. 見たい! 知りたい! ならふしぎ  
+本のプロが選ぶ! おすすめBOOK  
+編集長のメッセージ
- 17. プレゼント+クロスワード
- 18. クーポン
- 20. 山寺おしょうのお悩み相談
- 21. 編集後記

毎日が **好き** で  
満たされる家

住まい  
特集





# 商いのまち大和高田の 魅力を伝え、人を繋ぐ

タカダカ共同代表  
**梅田 雅也**さん



江戸時代から繊維業を中心に商工業のまちとして発展してきた大和高田市。全国各地から労働者が集まり、商店街が活気にあふれる様はまさしく「商都」と呼ぶにふさわしい光景だった。

しかし大規模繊維工場の閉鎖や、郊外の大型商業施設の台頭などによってかつてのにぎわいは影を潜めた。

その中で、高田を盛り上げたい、かつての活気を取り戻したいという、地元にある有志と飲食店などによるイベント「タカダカ夜市」が昨年から開催されている。

同イベントは高田を象徴する小商いの文化を守り育て、人と人、人とまちが緩やかに繋がれる場所を作ることが目的。何でもない日常の一コマに彩りを、との思いから開催日をあえて平日に定めているという。

昨年10月に開催された第1回では、近鉄大和高田駅前の商店街にのべ約6千人を動員し、来場者の中には「昔の高田に戻ってきたみたいや」と感動の声もあったという。本年は馬冷池公園を会場に4月22日に開催。飲食店をはじめ30店舗が夜の高田に集まった。

夜市の主催団体であるタカダカで共同代表を務める梅田雅也さんも大和高田市に生まれ、まちに魅せられたひとり。幼少期と学生時代を大和高田で過ごし、大学卒業後は東京や東北地方を拠点に金融や医療系企業に勤務。父の死去を機に祖父の代から65年続く自動車整備工場を継ぐためにUターン。現在は医療系企業の会社員と家業の代表の二足のわらじを履く。

タカダカとの出会いは、旧洋裁店を改装した「コミュニティスペース」スガマ



日本酒の会 (スガマにて)



IG・takadaka\_yoichi



● 昨年の夜市の様子

で月に一度開催していた交流会に参加したことがきっかけだった。皆が皆を応援するように利他的な考えを持ち、また高田を皆で盛り上げようと取り組む仲間との繋がりに惹かれた。

梅田さんも自身が持つ咧酒師の資格を生かし、スガマで日本酒のイベントを開催。その後も積極的に関わるようになり、タカダカの一員となつて今に至る。

皆が個性的で、表には出さずとも、潜在的に高田が好きで誇りに思っている人が多いことがまちの魅力、と語る梅田さん。「大和高田には魅力ある人や団体が多くいます。それぞれが垣根を超えて横の繋がりを強め、まちへの思いやまちづくりへの熱がある仲間を増やしていけたら。今あるまちの魅力を活用しながら、若い人たちにも先人たちが残してきた商いのまちの文化を伝えていきたいです」と話した。

地元の人にも外の人にも『高田っていいまちだな』と感じてもらえたらいいですね。大和高田の未来は明るい。

## 言葉あそび

5月・皐月

575

**特選**  
ランドセル  
きつとワクワク  
満タンだ  
横綱 [196p]  
天理市 章男さん

**選評**  
「新年生もそろそろ学校に慣れてきたころでしょうか。「満タンだ」が元氣いっぱい、好奇心いっぱいの子どもたちの笑顔が浮かんできました。」

### 人選

ホーホケキヨ  
上手な声に  
つい拍手  
小結 [92p] 吉野町 直子さん

溜まつてる  
シュレッダーは無いのか  
ストレスの  
小結 [80p] 五條市 美雪さん

蠟梅の  
においにめざめ  
梅が咲き  
序二段 [6p] 天理市 P.N.手風琴さん

ゆうれいに  
なつても来て  
会いたいの!  
序の口 [2p] 大和高田市 加代子さん

### 佳作

球春は  
オオタニさんが  
連れて来た  
大関 [140p] 川西市 悦子さん

炊き出しの  
汁は心も  
温める  
大関 [135p] 斑鳩町 孝友さん

ありがとう  
動ける体に  
手を合わす  
関脇 [108p] 吉野町 悦子さん

同窓会  
名前分かん  
どうしようかい  
十両 [48p] 大和高田市 香織さん

新世代  
スキースノボで  
空を飛ぶ  
幕下 [24p] 橿原市 進さん

### 作募集

5・7・5という形であればOK。お一人様何句でも。掲載された方には記念品を差し上げます。【ポイント】特選 5p 入選 2p 佳作 1p 応募の中から、特選1作、入選4作、佳作として5作の計10作を選出し、それぞれにポイントが加算されます。ポイントを貯めて番付を上げ、目指せ、ユーモア川柳界の「横綱」!

【応募先】〒630-8253 奈良市内侍原町12-2 yomiこ編集部「言葉あそび5・7・5」係 **必ずYC名を** [FAX] 0742-27-7413 [Mail] info@ynl.co.jp 【応募〆切】毎月20日

続きは電子書籍で見てね



**Rakuten** ブックス